

# 株式会社サンプル 全体結果

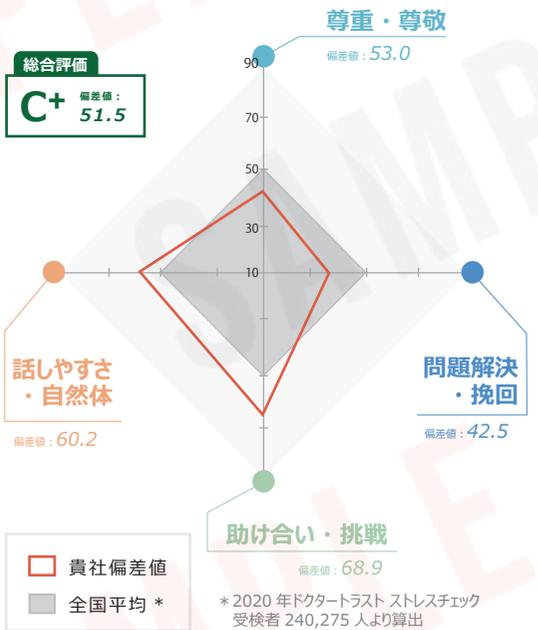
受検期間	受検率	高ストレス者率	STELLA 候補者率
2021年 5/20～5/30	<b>85.4%</b>	<b>15.3%</b>	<b>30.0%</b>
	全国平均値 90.5%	全国平均値 14.1%	全国平均値 15.5%
2021年5月	前回	前々回	
対象者数	1,147人	-	-
受検者数	979人	-	-
受検率	85.4%	-	-
高ストレス者数(率)	150人(15.3%)	-	-
STELLA 候補者数(率)	294人(30.0%)	-	-

## 健康リスク

	仕事面	サポート面	総合健康リスク
貴社	82	89	78
前年	84	89	80
全国	100	100	100

**健康リスクとは**  
貴社の従業員に疾病休業が起こるリスクを示す厚生労働省が定める指標です。100を基準として、仕事の量的負担・仕事のコントロール・上司からのサポート・同僚からのサポートの4つの尺度から算出されています。

## TRUSTY SCORE (職場環境指数)



## 満足度分析 (優先して改善すべき職場環境項目)

- 1 仕事の量的負担**  
仕事の量が多いことや時間内に仕事を処理しきれないことによる業務負担のこと
- 2 仕事のコントロール度**  
仕事の内容や予定や手順等を自分で決められる程度のこと
- 3 職場環境**  
騒音、照明、温度、換気などの物理的な職場環境の問題による負担のこと
- 4 技能の活用度**  
持っている技術、知識、技能、資格などが仕事に活用されていること
- 5 仕事の質的負担**  
仕事で求められる注意集中の程度、知識、技術の高さ等質的な業務負担のこと

**満足度分析とは**  
貴社のストレスチェック結果の分析で「未充足」と判明した項目のうち、「従業員の仕事満足度」と相関度が高いものを行っています。これらの項目の改善に優先して着手することで、従業員の仕事に対する満足度向上が見込めます。

## 結果一覧 (偏差値)

**グラフの見方**

- 評価は、良い順から A → B → C+ → C → C- → D → E の7段階で示しています。
- 各尺度結果について (右図): A 判定となる企業は全受検企業の上位 5%。
- E 判定となる企業は全受検企業の下位 5% となります。
- 全国平均 \* を偏差値 50 として、今回の結果 →、前回の結果 ← を示しています。

\* 2020年ドクタートラスト ストレスチェック 受検者 240,275人より算出

## 仕事について

	評価	今回	前回
仕事の量的負担	A	70	67
仕事の質的負担	A	69	67
身体的負担度	A	70	61
仕事のコントロール度	C+	57	61
技能の活用度	A	68	58
職場の対人関係	B	65	59
職場環境	B	58	60
仕事の適性度	C	70	63
働きがい	A	56	59

## 仕事について

	評価	今回	前回
情緒的負担	B	67	67
役割葛藤	B	69	63
役割明確さ	A	70	61
成長の機会	C+	57	63

## 身体反応

	評価	今回	前回
活気	B	62	67
イライラ感	B	64	67
疲労感	C+	57	61
不安感	C	50	61
抑うつ感	C+	56	58
身体愁訴	C+	61	59

## 職場について

	評価	今回	前回
経済・地位報酬	B	62	67
尊重報酬	A	69	63
安定報酬	C+	56	61
上司のリーダーシップ	B	67	63
上司の公正な態度	C	50	49
ほめてもらえる職場	D	38	53
失敗を認める職場	E	29	43

## 周囲のサポートについて

	評価	今回	前回
上司からのサポート	B	62	67
同僚からのサポート	B	64	57
家族や友人からのサポート	C-	45	40

## 会社や組織について

	評価	今回	前回
経営層との信頼関係	B	62	67
変化への対応	A	69	63
個人の尊重性	C+	56	61
公平な人事評価	B	67	63
多様な労働者への対応	C	50	49
キャリア形成	D	34	53
ワーク・セルフ・バランス (ネガティブ)	C	51	43
ワーク・セルフ・バランス (ポジティブ)	C	52	49

## 満足度

	評価	今回	前回
仕事の満足度	C	52	57
家庭の満足度	C-	45	40

## 仕事の状況や成果について

	評価	今回	前回
職場のハラスメント	B	62	67
職場の一体感 (ソーシャル・キャピタル)	B	64	57
ワーク・エンゲイジメント	C-	45	40

**TRUSTY SCORE (職場環境指数) とは**  
職場の雰囲気に関わる 4 尺度 (①尊重・尊敬、②問題解決・挽回、③助け合い・挑戦、④話しやすさ・自然体) を偏差値で示したレーダーチャートです。グラフの面積が大きいかほど信頼関係が強く、生産性の高い環境と考えられます。